

## 2017年度 2年現代文 B シラバス

科目名	単位数	学 年	学期	必修・選択	対象学科	指導者名
現代文 B	2単位	2	全	必修	普通科	伊志嶺 佳子 印 仲松 綾子 印 石岡 久仁文 印 中石 エリ子 印

### 1. 概要及び目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

### 2. 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

- 定期テスト
  - 学期ごとに中間考査・期末考査を実施する。
  - 中間・期末考査は、授業内容からの出題を主とするが、自主学習課題も範囲に加え、応用問題を含めて出題する。
- 小テスト
  - 授業の中で、適宜小テストを実施し、学習意欲の向上を図るとともに学習習慣や学習姿勢も察し、指導する。
- 提出物
  - 授業の進度に応じ、自宅学習むけに課した課題の提出。
  - 長期休業中の課題の提出。
  - その他、意見文・ノート等の提出。
- 授業
  - 授業の出席状況・発問などに対する主体的な姿勢を評価する。

### 3. 使用教科書・教材

- 教科書：『新編現代文B 言葉の世界へ』（教育出版）第 I 部
- 副教材：『クリアカラー 国語便覧』（教研出版）
- 副教材：『やさしくくわしい古典文法』（尚文出版）
- 副教材：『まめまめ古文単語 300』（文英堂）

### 4. 授業の展開と形態

- 普通科 10 クラス(9 組・10 組は特進クラス)。1 組～10 組まで一斉授業

### 5. 学習方法

- 授業は進度表に沿って行ない、適宜課題や小テストを実施して学習内容の定着を図る。
- ノート・課題等を適宜提出させる。

### 6. その他(履修上の注意)

- 成績評価は、定期テストを重視するが、授業態度・提出物の状況が悪い生徒については厳しく対応する。必要に応じて保護者に通知する。

◎授業計画

	単元・教材名	学習内容	評価の基準
一 学 期	1 評論 一 コミュニケーションとしきり 柏木博 グラダヒの平和社会 大井玄 ズームアップ① 聴くこと力——「傾 聴」というコミュニケーション	○コミュニケーションが断絶する事例を根拠として、筆者の論理展 開を理解する。 ○通常なら意味をなさないと思えるような会話の事例を根拠に展 開される筆者の見解を理解する。	読む能力 知識・理解
	2 小説 一 グレイの層 鷺沢萌 セメント樽の中の手紙 葉山嘉樹 ズームアップ② 応答を求める小説	○現代人にとって、「日常」がどのようなもので、どのような意味があ るのかを、「グレイの色層」と「あざやかな色」との対比によって考 える。 ○主人公と三の現実を理解し、彼が女工の手紙を読む前後の 心情の違いを考える。	読む能力
	3 俳句・短歌 現代の俳句 現代の短歌 ズームアップ③ 日本人の心に刻まれ た定型	○それぞれの俳句の表現技法や時代背景を調べ、作品のテーマ を理解する。 ○それぞれの短歌の表現技法や時代背景を調べ、作品のテーマ を理解する。	読む能力 知識・理解
二 学 期	4 評論 二 〈害虫〉の誕生 瀬戸口明久 原始社会像の真実 新納泉 ズームアップ④ 〈歴史〉へのアプロー チ	○「害虫」という概念が歴史的に作られたものであることを指摘する 筆者の思考のプロセスを理解する。 ○歴史の真実に向き合おうとする筆者の検証作業の手順と内容を 理解する。	読む能力 知識・理解
	5 小説 二 山月記 中島敦 ランドセル 角田光代 ズームアップ⑤ 主人公の人物像と作 者のまなざし	○場面の展開をふまえて李徴の心理を的確に読み取り、李徴がど のような人物として描かれているかを考える。 ○過去の自分を語る語り手の心境を叙述にそって読み取り、想像 を広げて的確に理解する。	読む能力
	6 評論 三 かんじんなことは、目に見えない？ 池内了 技術の正体 木田元 ズームアップ⑥ 人間の知的好奇心について	○「かんじんなことは、目に見えない？」という疑問について、筆者 はどのように考えているのかを読み取る。 ○科学技術が理性で制御できると考えることの危険性を説く筆者 の考え方を理解する。	読む能力 知識・理解
三 学 期	7 小説 三 こころ 夏目漱石 ズームアップ⑦ 鎌倉の海、上野の桜	○登場人物の心理的变化と描写に注意しながら的確に読み取り、 小説の読解方法について学ぶ。 ○明治という時代について留意し、登場人物の行動の意味を考 え、人間の精神のあり方について考える。	読む能力 知識・理解
	8 表現への展開 メディア・リテラシー ①新聞記事を読み比べる ②広告というメディアを読む ③情報を編集する  小論文 ①要約の方法 ②文章読解型小論文の書き方 ③文章のリフォーム ズームアップ⑧ 小論文テーマ例一覧	○同一の対象についての記事でもその表現内容に違いが現れる ことを理解し、メディアが立場の違いをメッセージに反映させて いることを理解する。 ○実際の広告を分析し、どのような表現上の工夫がなされているか について調べる。 ○情報を発信する場合には、読み手が理解しやすいようにメディ アの特性を生かした編集上の工夫が必要であることを理解し、 実際に表現してみる。 ○文章要約の際の基本的な観点を理解し、実際に要約文を書くト レーニングを行う。 ○文章読解型小論文の書き方のポイントを理解し、実際に小論文 を執筆する。 ○書き上げた文章を推敲するときの観点を具体的に学び、他者に 理解されやすい文章の書き方を学ぶ。	読む能力 書く能力 知識・理解